

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和4年7月12日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人 仙台市肢体不自由児者父母の会
取組名	感謝祭におけるボランティアの受入
開始した時期	1998年
取組の内容	地域との相互交流を目的として、開所当時より感謝祭（または仙台自立の家まつり）と称した秋祭りを毎年開催している。地域住民へ開催を周知し、施設を開放してふれあい製品の販売、または地域団体の発表の場を提供している。南吉成地区社会福祉協議会へボランティアを要請し、行事を盛り上げていただいている。
取組を行うこととなったきっかけ	そもそもは、地域町内会、管理組合、社協の総会資料を印刷させていただいており、役員さんの声掛けにより実現した。 しかし、コロナ禍にあつて令和2年度以降感謝祭を開催できずにおり、交流の維持に支障を来たしている。
実施してよかったこと、工夫している点など	公益的な取り組みではあるが、地域交流が主眼である。 お互い顔の見える交流を通して、障がい者施設の閉鎖的なイメージを払拭することができた。平時においても製造した焼き菓子、水耕野菜などを求めて訪れる地域住民もおり、震災時にも製造できるだけの食品を提供することができた。 今後は、災害時にも何らかの形で機能できることを目指し、地域の社会資源として在り続けたい。
問い合わせ先	022-303-0260 仙台自立の家（担当：尾暮）